

別表2 執行部に議論を求める重要論点

番号	見出し番号	タイトル	論点
1	1.1.1.	賑わい創出への期待	①駅前の一等地を行政機能にのみ供することは不経済とも言えることから、マンション併設等の多目的な利用を検討してください。
2	2.1.	「多治見らしさ」について	①「多治見らしさ」の追求と予算規模の増大については費用対効果を十分に検討ください。 ②設計段階から予算をかければ著名な設計士を招聘することは可能であるものの、費用対効果は十分に精査してください。
3	2.2.	駅周辺エリアにおける一体性について	①南北自由通路からの直接的な導線を庁舎内に設ける場合、通路と執務室が密接になるため防犯上の配慮を検討してください。
4	3.1.	質の高い行政サービスの提供	①「総合窓口」の設置も検討してください。 ②関連する手続きが一度で済むよう、国、県等の施設を集約し、市民サービスの向上につなげてください。
5	3.3.1.	利用しやすい駐車場	①来庁目的以外の利用も有料で可能とすべきか検討ください。 ②災害時に庁舎駐車場が必要とされるのか検討ください。 ③車を利用しない来庁方法の拡大を図ってください。 ④障害者専用の駐車場の必要性については十分な検討に努めてください。 ⑤現在の地下駐車場は狭く不便であるため、安全で使いやすい駐車場を検討ください。 ⑥地下に建設する場合は浸水リスクを勘案してください。 ⑦駐車場建設は収益性も見込めることから、初期コストは高くとも最終的な資本回収が可能ならばスキームをお示しください。
6	3.3.2.	公共交通の充実	①ききょうバスの路線を拡大してください。 ②その他、公共交通機関の充実に努めてください。
7	3.4.	立地の良さ	①来庁のついでに買い物や食事ができる環境が集積するよう促してください。
8	4.2.1.	地区事務所機能の充実	①コンビニ交付の普及に合わせて、地区事務所の在り方を検討ください。

番号	見出し番号	タイトル	論点
			<p>②証明書発行業務以外の機能強化について検討してください。</p> <p>③公民館等の公共施設から本庁とオンライン相談を検討してください。</p>
9	4.2.2.	コンビニ交付等での対応	①証明書等の発行は原則としてコンビニ交付に切り替え、コンビニの立地していない校区は郵便局や地区事務所での対応等で補完してください。
10	4.2.3.	職員のアウトリーチ(来てくれる行政)	①交通弱者については、アウトリーチでの対応が必要になることが想定されます。地区事務所、コンビニ交付等の利用が難しい市民の方にはアウトリーチでの対応を検討してください。
11	5.	民間活用も含めた予算規模の縮減及び財源の確保	①将来における行政規模の縮小を見越して一部リース方式を検討してください。